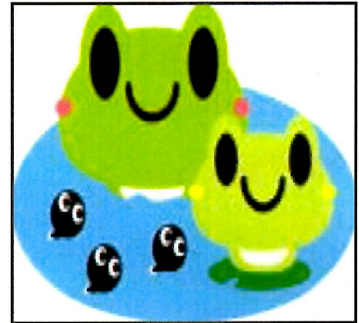


夏は目の前!

6月、梅雨の季節に入りました。蝉の鳴き声も聞こえてきましたね、天気予報の雨の予報は雨量が少ないかな?と感じているのは、私だけでしょうか?蒸し暑い日が続いていますね!クーラーの効いた図書館で読書するのも至福のひとつだと思いますが、時間を工夫して、来館して下さい。そして爽やかに過ごしましょう!



今回到着の新刊本を紹介!

ちょこっと



こんな夜更けにバナナかよ!
渡辺一史 著

人工呼吸器を着けながらも自由を貫いた重度身体障害者と生きる手ごたえを求めて介助に通う主婦や学生ボランティア2002年8月死亡した筋ジス患者、鹿野氏と24時間体制で自立生活を支えたボランティア達の心の葛藤を描く。



好きなもの
住野よる 著

朝寝坊、チーズ蒸しパンそして本、好きなものがたくさんあるから毎日は、きっと楽しい図書館勤務の20代女子麦本三步のなにげない日常を描く。



私は私のままでいけることにした!
キム・スヒョン 著

人と比べて何になる?あなたの人生で一番大切にしなければいけないのはあなた自身、ふんわりとしたイラストと力強い言葉で、誰のまねもせず、誰もうらやまず、自分を認めて愛する方法を伝える。韓国のベストセラーを邦訳。



学校に行きたくないきみへ!
全国不登校新聞社

生き続けなきやもったいない!不登校の若者たちが体当たりで引き出した、樹木希林をはじめとする人生の先輩たち20名のホンネのインタビュー集。

6月23日は慰霊の日です

沖縄では、毎年6月23日は慰霊の日となっています。これは沖縄での日本軍の組織的戦闘が終結した日を、節目としてとらえ制定されたそうです。図書館では慰霊の日になんで「平和を考える」週間として、沖縄戦に関する本や、DVD、写真パネル展示などを行っています。今年は終戦74年になります。毎年、戦争体験者も少なくなってきました。この慰霊の日を機会に戦争、平和、命の尊さについて考えましょう。

平和学習会より

今年は、長崎から平田周さんを招いての講演でした。身内を被爆で亡くした家族として、原爆の恐ろしさ、辛さを、語ってくれました。聞く私たちにもヒシヒシと伝わってきましたね、平田さんからのメッセージをしっかり受け止め「戦争の無い平和な世界」であってほしいと願います。皆さんは、どのように感じましたか?